

SOOTH 株式会社  
2020 年 7 月 14 日

## SOOTH が熱中症リスクをフロア・区画ごとに 可視化、複数の物流施設を一元管理する 「ウェアハウス環境モニタリングシステム」を開発制作

SOOTH 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:額田康利、以下 SOOTH )は、ESR 株式会社(本社:東京都港区虎ノ門 代表取締役:スチュアート・ギブソン、以下 ESR )が管理運用する物流施設の一元管理を可能にする「ウェアハウス環境モニタリングシステム」の開発制作を行いました。このシステムは各拠点・フロアごとに温度/湿度をセンシング、施設内の熱中症リスクを可視化しアラートする機能を備えています。

物流施設内で働く人のウェルビーイングも考慮したテナントサービスの向上を目指す ESR 社とのセンシングテクノロジーを活用した取り組みです。

このウェアハウス環境モニタリングシステムは、そのための第一歩として、現在の物流施設内の環境をモニタリングし、複数の拠点を一元管理できるものです。

物流施設の屋外、各フロア、一定区画ごとにセンシングデバイスを設置、温度/湿度を 15 分ごとに計測して熱中症リスクを可視化、暑さ指数(WBGT)※<sup>1</sup>が一定基準を超えるとアラートする機能を備えています。

複数の物流施設全体を管理する ESR、各拠点管理者、テナントと三段階の管理者権限を設定し、それに基づいた環境状況のモニタリングが可能で、PC 端末だけでなくスマートフォン端末からも確認ができます。

SOOTH はこのウェアハウス環境モニタリングシステムの企画設計(UI 設計を含む)、開発制作を行いました。

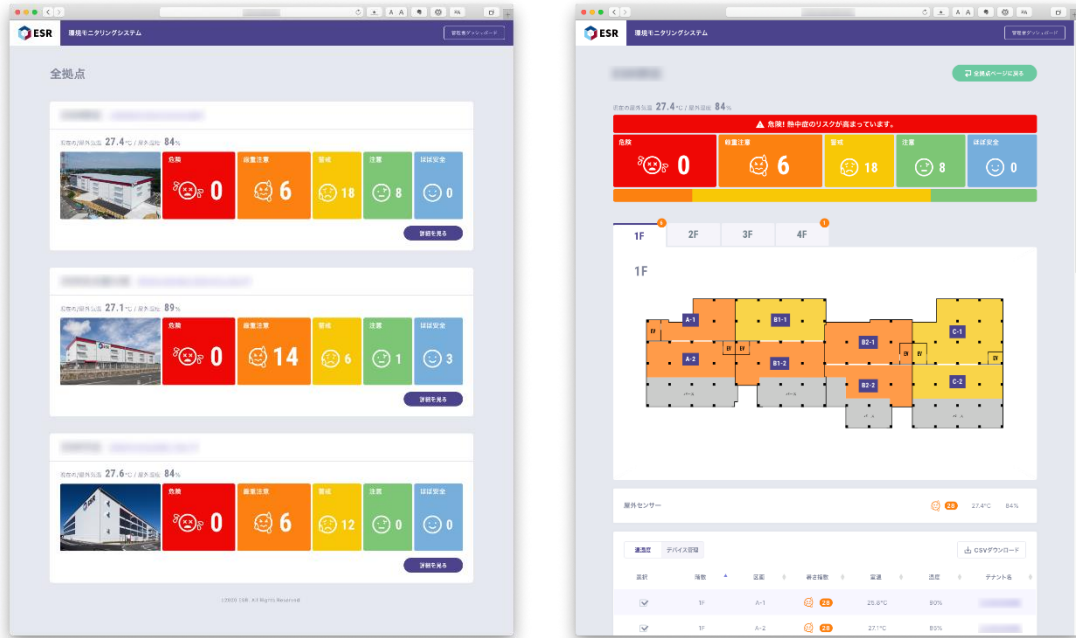


提供: ESR 株式会社

※物流施設外観(左)と施設内(右)のセンシングデバイス設置の様子

センシングデバイスを活用した「ESR 環境モニタリングシステム」

WBGT 指数に基づき「ほぼ安全」「注意」「警戒」「嚴重注意」「危険」の 5 段階に設定。各状況を一目で把握することができます。



(PC 端末での画面イメージ 左から順に全拠点/各拠点)



(スマートフォン端末での画面イメージ 左から順に全拠点/各拠点/各フロア)

このウェアハウス環境モニタリングシステムは ESR 社の物流施設 3 物件で運用をスタートし、開発中の物流施設 2 件に順次導入される予定です。

※1 暑さ指数 (WBGT=Wet Bulb Globe Temperature) : 熱中症を予防することを目的として 1954 年にアメリカで提案された指標。単位は気温と同じ摂氏度 (°C) で示され、暑さ指数 (WBGT) は人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目し、人体の熱収支に与える影響の大きい ①温度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の 3 つを取り入れた指標。

<ESRについて> <https://www.esr.com/jp/>

ESR はアジア太平洋地域に特化した戦略で挑戦を続ける物流不動産会社です。香港にグループ本社を置き、日本・中国・韓国・シンガポール・インド・オーストラリアを拠点に、そのネットワークを活かし、お客様には先進的な物流施設・ソリューションの提供を通じビジネスをサポートし、投資家の皆様には物流不動産セクターへのダイナミックな投資機会を提供いたします。日本では大都市圏(首都圏・関西圏・中京圏)に特化した戦略で、20 の物流施設を竣工させ、現在 8 プロジェクトを開発中。

[HUMAN CENTRIC DESIGN(人を中心に考えたデザイン)]を基本理念に、施設で働く方が誇りを持って快適に過ごせる環境の創出に力を入れています。

<SOOTHについて> <https://www.sooth.co.jp/>

SOOTH は各種のセンシングテクノロジーを用いて人の気持ちや周囲の環境を捉え、それを踏まえたシステムやコンテンツの企画／開発制作を通じて、あらゆる場面での体験の向上を目指す会社です。

TVCM をはじめとする映像制作大手 AOI Pro.100%子会社として、「心を動かす」コンテンツを提供し続けてきたグループの強みに加え、ヒトを「捉え(Capture)」、「ひも解き(Analyze)」、ヒトを取り巻く環境や体験をコンテンツとして「デザイン(Design)」することをコアコンピタンスに、企業とヒトとをつなぐコミュニケーションやマーケティング、サービスや製品開発を支援するソリューションを展開していきます。

## 【SOOTH(スース)株式会社 概要】

代表者	代表取締役 額田康利
所在地	東京都中央区銀座 8-15-2 銀座 COMビル 6F
設立	2018 年 2 月 1 日
資本金	3 億 2,000 万円 (資本準備金を含む)
事業内容	体験設計コンサルティング、生体反応データ収集・活用を伴うコンテンツ企画・制作、サービス／ソリューション開発
URL	<a href="https://www.sooth.co.jp">https://www.sooth.co.jp</a>

## 【お問い合わせ先】

SOOTH 株式会社

お問い合わせフォーム <https://www.sooth.co.jp/contact/>